

福島県における糖尿病性腎症重症化予防プログラムの取組状況（概要版）

（国民健康保険課実施アンケート調査結果、糖尿病性腎症重症化予防プログラム評価シートについて再集計を実施）

1 糖尿病性腎症重症化予防の取組を実施している割合

	R2	R3	R4
福島県	98%	97%	98%

2 糖尿病性腎症重症化予防プログラムの作成状況（R4年度のみ調査）

①作成している	57市町村
②作成していない	2市町村

3 受診勧奨実施率、保健指導実施率

	R2	R3	R4	
受診勧奨実施率	92%	92%	89%	R2～R4で高い実施率を維持
受診勧奨実施者のうち医療機関受診率	31%	53%	60%	年々増加
保健指導実施率	49%	39%	39%	実施率は低い

4 保健指導の実施に当たり専門職の関与の状況（複数選択可）

	R4							
	①糖尿病専門医	②腎臓病専門医	③専門医以外の医師（かかりつけ医含む）	④歯科医師	⑥保健師	⑦管理栄養士・栄養士	⑧薬剤師	⑨その他
福島県	27%	24%	64%	2%	100%	88%	7%	5%

5 事業評価の実施状況（複数選択可）

	R4					
	①実施人数などの数値による事業評価を実施	②数値によらない定性的な事業評価を実施	③事業評価を実施していない	④糖尿病性腎症による新規透析導入患者数による事業評価を実施	⑤透析患者数による事業評価を実施	⑥HbA1c、eGFR、尿蛋白等の検査値などの数値による事業評価を実施
福島県	81%	14%	2%	69%	44%	76%

6 糖尿病重症化予防の取組課題（複数選択可）

	R4							
	①かかりつけ医と連携した取組	②かかりつけ医と糖尿病・腎臓病専門医との連携	③医師会・歯科医師会・薬剤師会との連携	④県糖尿病対策推進会議との連携	⑤対象者の基準設定	⑥受診勧奨や保健指導の方法	⑦保健指導等のマンパワーの質的・数的確保	⑧実施した事業の評価
福島県	66%	64%	44%	24%	32%	51%	86%	58%

7 糖尿病患者数等の推移

	R3	R4	R5	
糖尿病患者数	42140人	46467人	46815人	患者数が年々増加
新規糖尿病性腎症患者数	2947人	2881人	3075人	患者数は横ばい
新規人工透析患者数	944人	900人	901人	患者数は横ばい